

あかこっこ



あかこっこはインターネットでカラー版が見られます。http://www.wbsj.org/sanctuary/miyake/

猛禽類のシーズン到来! 「ノスリ」を探してみよう!

みなさんは、猛禽類（もうきんるい）を知っていますか。猛禽類とは、するどいつメやくちばしをもち、ほかの動物を食べる肉食の鳥たちのことです。タカやハヤブサなどが代表的な猛禽類です。生態系の頂点に君臨する種も多く、強くてカッコイイというイメージがありますよね。そのイメージから、力や気高さの象徴として、古くは王家の紋章や国旗に、現在はスポーツチームのシンボルやヒーローのモチーフに使われてきました。

そんなあこがれの的ともいえる猛禽類ですが、三宅島では冬によく見られます。中でも「ノスリ」というタカの仲間が一番よく見られます。

ノスリは、つばさを広げると130cmほどの大きさ。背中側は茶色で、腹側は白色をしています。飛んでいる時はこの白色がよく見え、晴れの日には特にきれいです。

顔は少し可愛らしいですが、するどいつメとくちばしをもち、上空を旋回する優雅な姿は、まさに大空の王者「猛禽類」にふさわしいです。

また、遠くまでよく通る「ピーー」という鳴き声もノスリを探るときに手がかりになります。

これから、猛禽類が見やすい季節になりますが、まずは観察しやすいノスリを見てみませんか。

(文 T・K、絵 H・M)



アカッコ館本館は、床の張り替え工事のため、
11月27日～1月31日まで**休館**いたします。

※休館中も別館にてイベントを開催します。詳しくは、アカッコ館 HP をご覧ください。

イベント情報

野鳥の巣箱づくり

参加費
無料

木材から巣箱を作り、島の野鳥の子育てを応援しよう♪作った巣箱は持ち帰れます。

- 【日 時】 12月17日(日)、1月13日(土) 14:00～16:00
- 【場 所】 アカッコ館 視聴覚棟
- 【対 象】 どなたでも(小学生以下の小さなお子さんは大人とご参加ください)
- 【定 員】 各回10名(開催日の2日前までにご連絡ください)
- 【持ち物】 動きやすい服装、飲み物、軍手、あればノコギリ

アカッコ館は開館30周年を迎えました！

アカッコ館は、三宅島の豊かな自然を将来へ受け継ぎ、自然にふれあう拠点として、1993年に設立されました。以来(全島避難中を除いて)、日本野鳥の会レンジャーが常駐し、自然情報の提供や観察会の開催、調査などを行ってきました。

これからも三宅島の自然を受け継いでいけるようがんばっていきます。



オープン前の本館



当時の観察コーナーの水場

★30周年記念イベントを開催予定！

3月9日はアカッコシンポジウム、3月16～17日は特別講演会と環境整備イベントを開催予定！詳しくは続報をお待ちください！

お申込み・お問い合わせ
アカッコ館 TEL: 04994-6-0410 MAIL: miyakejima@wbsj.org

アカッコ館のブログではさまざまな生き物を写真付きで紹介しています。
ぜひご覧ください。 <https://miyakejima.seesaa.net/>